

# 2021 年 APEC 構造改革担当大臣共同声明(骨子)

令和3年6月 16 日  
経済財政国際室

## 1. 前文

- 我々APEC 構造改革担当大臣は、2021 年 APEC 優先事項を歓迎し、成長の軌跡を共有、議論、再建、回復するためにエコノミーが共に行動することが今以上に重要な時期はないことを認識する。
- 我々は、2040 年までに、開かれた、ダイナミックで、強靱かつ平和なアジア太平洋共同体とする「プトラジャヤ・ビジョン 2040」における構造改革の重要性を強調する。国境を越えた障壁を削減し、力強く、均衡ある、安全で、持続可能かつ包摂的な成長を促進することで、貿易や経済統合の拡大という APEC の使命を支援する。

## 2. 新型コロナウイルス感染症の影響からの持続可能で強靱な回復

- 新型コロナウイルス感染症による犠牲者及び苦しんでいるすべての人々に対し、深い哀悼の意を表す。
- 世界的な健康危機とともに、新型コロナウイルス感染症は、前例のない経済危機を引き起こし、グローバルサプライチェーン、消費、労働市場の大きな混乱、金融市場の変動、財政状況の悪化、失業の拡大、格差の拡大、人の移動の制限がみられた。各分野で不均等な影響がみられ、特に健康や経済のリスクに最もさらされている脆弱なグループに不均等な悪影響が及んでいる。
- 構造改革を推進して経済の回復を促し、経済回復や強靱性を構築する重要な時期である。今日、我々は、パンデミックからの経済回復を支援し、包摂的で強靱、持続可能かつイノベーションを促す成長に焦点を当てた、新たな構造改革アジェンダについて協力することを誓う。

## 3. APEC 構造改革アジェンダの改訂

- 前回、我々は「構造改革のための APEC 改訂アジェンダ(RAASR)」を承認した。RAASR 最終報告書に記載のとおり、このアジェンダの下で達成された進捗は喜ばしい。我々は、バランスのとれた持続可能な成長を促し、格差を解消するという RAASR と一致した構造改革を前進するため、共同かつ個別に取り組んできた APEC エコノミーの実績を認識している。
- しかしながら、未達成のものがあり、継続的に構造改革を見直し、新たな構造改革を採用する必要性を認識している。特に、適切に策定された規制は、新型コロナウイルス感染症からの経済回復の促進し、経済的、社会的及び財政的な包摂性を通じた格差を解消し、気候変動の脅威に対処するによって、今日我々が直面している最も困難な問題に対処することができる。我々はデジタル経済の活用や人々の変化への適応のため、構造改革のより全体的なアプローチを求める。
- 今後5年間の新たな構造改革アジェンダ「EAASR」を承認する。EAASR の 4 つの柱は、我々が取組に優先順位を付けることを助け、力強く持続可能で包摂的な経済成長に貢献するだろう。
  - i) 開かれた、透明性があり、競争力のある市場を実現するための環境整備
  - ii) 将来の危機に備え企業の回復力・強靱性を高める。

iii) 社会のすべてのグループに対し、より包摂的で持続可能な成長と更なる豊かさ(ウェル・ビーイング)の機会が平等に与えられる、

iv) イノベーション、新たな技術、スキル向上を促し、生産性とデジタル化を促進する。

- マクロとミクロの経済政策の相互作用の重要性を認識し、特に新型コロナウイルス感染症からの回復において、横断的な政策連携や、経済委員会と財務大臣プロセスとの連携を奨励する。
- 「APEC プトラジャヤ・ビジョン 2040」の達成にも貢献する EAASR 実施計画を策定する。

#### 4. 構造改革等を推進するツール

- APEC ビジネス諮問委員会(ABAC)からの構造改革に関する提言に留意する。
- 効果的、効率的かつ透明性のある規制プロセスを担保する良好な規制慣行の実施に向けた努力を促す。貿易と投資に関する障壁を削減し、継ぎ目のない連結性かつ強靱なサプライチェーンを促進し、デジタル経済の成長を支援し、複雑で相互に連結し、急速に変化する世界の課題に対処する。
- 「APEC インターネット及び・デジタル経済に関するロードマップ」(AIDER)の実施に尽力する。国境を越えたビジネス紛争解決のためデジタル技術の活用を促進する APEC オンライン紛争解決共同枠組みのイニシアティブの重要性を認識する。
- 「ビヨンド GDP」に関する既存の取組を推進し、経済の進展や幸福、包摂的成長の測定に関する理解を深めるイニシアティブの進捗を歓迎する。
- アジア太平洋地域のビジネス環境を向上させる第3次 APEC ビジネス環境改善取組(EoDB)行動計画を承認し、2025年までに5つの優先分野の12%改善という域内全体の目標を達成するよう努力する。
- 我々は包摂的で質の高い成長を重視し、中小零細企業(MSMEs)、女性及び未活用の経済的潜在力を有する他の人々を支援する構造改革イニシアティブを奨励する。関連して、先住民族の経済的潜在力に関する最近の取組に留意する。
- 女性と包摂的成長のためのラ・セレナ・ロードマップを推進する。障壁を減らし、政策、法律、規制及び保護の強化によって女性の参加、リーダーシップ及び生産性の向上に焦点を当てた構造改革を求める。
- 気候変動や極端な天候や自然災害を含む、すべての環境課題に包摂的に対処するため、経済政策や協力や成長の重要性を認識する。これら分野のイニシアティブの開発を奨励し、これら課題の重みと緊急性を反映した EAASR 及び APEC プトラジャヤ・ビジョン 2040 の実施に貢献する。
- 新たな時代に適合した労働力の形成がテーマの2021年の年次報告書「構造改革と仕事の未来」の完成を期待し、また、2022年の年次報告書の議題である「構造改革と経済的打撃からのグリーンリカバリー」を歓迎する。

#### 5. 終わりに

- 第3回構造改革担当大臣を主催したニュージーランドに感謝するとともに、次回の大监会合、新しい構造改革アジェンダの見直し・更新を期待する。